

いか釣り漁業 公表用実技試験問題（専門級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納（3分）

- ① ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ② 装着物を外し、正しく収納する。
(使用機材) 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（8分）

- ① かえる又結び ② 巻結び ③ もやい結び ④ バックスプライス
(使用機材) 長さ2m、中程度の太さのロープ数本

(2) 漁具の製作（5分）

- ① 底錘に道糸を結ぶ ② いか角の上下に道糸を結ぶ
- ③ ①～②で製作した漁具に撚り戻しを結ぶ
(使用機材) 通常使用している上記漁具、ハサミ

(3) テグスの判別（1分）

- 用意されたテグス10本の使用可否を判別する。
(使用機材) 使用済みテグス、新品のテグス

3. 漁具・漁労機械の操作

(1) 自動いか釣り機の運転（5分）

- 流し部分を倒し、水面及び到達深度設定をする。いか釣り機械を運転、漁具を2回上下させる。運転させた後、流し部分を収納する。
(使用機材) 自動いか釣り機1台

4. 漁獲物の処理

(1) いかの選別（3分）

- いかを大・中・小サイズごとに1箱分ずつ選別する。
(使用機材) 大・中・小サイズのいか、魚箱3個

(2) 漁獲物の仕立て（3分）

- いかを魚箱に並べる。
(使用機材) 魚箱1箱分のいか、魚箱1個

以上